令和 年度

年間授業計画

教科

数学C

科目

教科:

数学

科 目:

単位数:

単位

数学C

第 3 学年 対象学年組:

教科担当者: 3E組 野口 拓哉 3F組 野口 拓哉 3G組 野口 拓哉

使用教科書: 高等学校数学C

教科 数学 の目標:

【知識及び技能】

数学

2

<mark>【思考力、判断力、表現力等】</mark>微学を活用して事象を論理的に考察する力,事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力,象学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 | 表中のよさを顕し機能的に数学を指用しようとする意念、銘り強く今え数学的論論に基づいて判断しようとする意念、問題解決の通程を置り返って今後を認めたり、評価・改善したりしようとする意念や創造性の基理を受う。

科目

数学C

の目標:

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 | 大きさと向きをもった量に着目し、演算方法やそ | 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学 | の図形的な意味を考察する力、数学的な表現を用 | り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度 | 地にたり、数学的に解釈したり、数学的に表現する技能を身に付けるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	単元 1 第1章平面ベクトル、第2章空間ベクトル	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	- 指導事項	【知識及び技能】				1
	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系 的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるよ うにする。	ベクトルの演算・ベクトルと平面図形・空間	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				1
	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使 用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かうカ、人間性等】				1
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数 学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるように する。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単元 2 第1章平面ベクトル、第3章空間ベクトル	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系 的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるよ うにする。	ベクトルの演算・ベクトルと平面図形・空間	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使 用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	ベクトルについて、目的に応じて適切に変形したり使用したり することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数 学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるように する。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。	-			
1	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						
学	単元 3 第1章平面ベクトル、第4章空間ベクトル	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
期	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
793	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系 的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるよ うにする。	ベクトルの演算・ベクトルと平面図形・空間	ベクトルについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	ベクトルについて,目的に応じて適切に変形したり使 用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	ベクトルについて、目的に応じて適切に変形したり使用したり することができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人 1 台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数 学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるように する。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	単 元 4 第3章複素数平面	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				П
	【知識及び技能】 複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体	・指導事項 	【知識及び技能】				
	核系数十回にプレビの基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるようにする。	複素数平面・極形式	複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に 理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	複素数平面について,目的に応じて適切に変形したり 使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	複素数平面について,目的に応じて適切に変形したり使用した りすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数 学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるように する。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
	定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説						

令和 6 年度 教科: 対象学年組: 第 3 学年

年間授業計画

科目

科 目: 数学C 2 単位数: 単位

教科担当者: | 3E組 | 野口 | 拓載 | 3F組 | 野口 | 拓載 | 3G組 | 野口 | 拓載

使用教科書: 高等学校数学C

教科 数学 の目標:

【知 識 及 び 技 能】 大大 ではいる基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】

教学を活用して事象を論理的に考察するカ、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察するカ、教学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

数学

【学びに向かう力、人間性等】 表中のよさを顕し発揮的に数学を展用しようとする意念、始り強く考え数学的物質に基づいて判断しようとする意念、問題原決の通報を担り返って考察を示めたり、評価・改修したりしょうとする意念や創造性の基礎を養う。

科目

数学C の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル・平面上の曲線等についての基本的な概念や	大きさと向きをもった量に着目し、演算方法やそ	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘
		り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態
		度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評
能を身に付けるようにする。	う。	価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養
		う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	-
単元 5 第4章式と曲線	上 指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				Ħ
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
式と曲線についての基本的な概念や原理・法則を体系 的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できるよ うにする。	2次曲線・媒介変数表示と極座標	式と曲線についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
【思考力、判断力、表現力】	· 教材	【思考力・判断力・表現力】				
式と曲線について,目的に応じて適切に変形したり使 用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	式と曲線について、目的に応じて適切に変形したり使用したりすることができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数 学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるように する。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
単 元 6 第5章数学的な表現の工夫	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
数学的な表現の工夫についての基本的な概念や原理・ 法則を体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処 理できるようにする。	データの表現方法・行列・離散グラフ	数学的な表現の工夫についての基本的な概念や原理・法則を 体系的に理解させる。事象を数学的に表現・処理できる。				
【思考力、判断力、表現力】	• 教材	【思考力・判断力・表現力】				
数学的な表現の工夫について,目的に応じて適切に変 形したり使用したりすることができるようにする。	教科書・ワーク	数学的な表現の工夫について,目的に応じて適切に変形したり 使用したりすることができる。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数 学的根拠に基づいて判断しようとしたりできるように する。		数学のよさを認識し、数学を活用しようとしたり、数学的根拠に基づいて判断しようとしたりできる。				
定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						
単 元 7	上 指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				-
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人 1 台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
単 元 8 【知識及び技能】	指導項目に対し、次の教材等を活用する。 ・指導事項	次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】				_
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人 1 台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
「「「「」」、「」、「、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	ス・ロ៕本ツル川(物田)	とすびに向か、ノガ、八川は守1				

令和 年度 年間授業計画 教科 数学 科目 数学C 数学C 2 単位 教科: 数学 科 目: 単位数: 第 3 学年 対象学年組: 教科担当者: 3E組 野口 拓哉 3F組 野口 拓哉 3G組 野口 拓哉

教科 数学 の目標:

使用教科書: 高等学校数学0

【知 識 及 び 技 能 】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に頻釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 表中のよさを駆し機能的に乗手を指用しようとする意念、若り強く今え数学的論論に基づいて判断しようとする意念、関係解決の基礎を思り返って考察を思めたり、押値・吹替したりしようとする意念や認識やの基礎を養う。

科目 **数学C** の目標:

(知識及び技能] ・指導事項	配当時数	思	知	評価規準	指導項目・内容	単元の具体的な指導目標	
(思考力、判断力、表現力] ・				次の観点別評価規準に従い評価する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	単 元 9	
(学びに向かう力、人間性等] ・一人 1 台端末の活用 (場面)			l	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】	
(学びに向かう力、人間性等] ・一人 1 台端末の活用(場面)							
(学びに向かう力、人間性等] ・一人 1 台端末の活用 (場面)			ı	【思考力・判断力・表現力】	・教材	【思考力、判断力、表現力】	
単元 10 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 「知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力・判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 「知識及び技能】 ・指導事項 「知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】				17477	2012	1.0. 571 (174,171 (174,171)	
単元 10 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【思考力、判断力、表現力】 ・ 数材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 第単元 11 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・ 数材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 単元 12 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 「知識及び技能】 【知識及び技能】 ・ 指導事項 「知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・ 教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 【学びに向かう力、人間性等】 ・ 一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】			l	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】	
「知識及び技能]			l	200000000000000000000000000000000000000		212111111111111111111111111111111111111	
「知識及び技能]			l				
【思考力、判断力、表現力] ・数材				次の観点別評価規準に従い評価する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	単 元 10	
「学びに向かう力、人間性等] ・一人 1 台端末の活用(場面)			l	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】	
学びに向かう力、人間性等] ・一人 1 台端末の活用(場面)							
「学びに向かう力、人間性等] ・一人 1 台端末の活用(場面)			l	【田老力・判断力・実用力】	。 数 は	【田老力 判版力 丰用力】	
単元 11			l	[心有力・刊酬力・农坑力]	- 教例	[芯号刀、刊副刀、农坑刀]	
単元 11							
学 元 11 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 (知識及び技能) ・指導事項 (知識及び技能) ・ 指導事項 (思考力・判断力・表現力) ・ 教材 (思考力・判断力・表現力) 「学びに向かう力、人間性等」 ・ 一人 1 台端末の活用(場面) 「学びに向かう力、人間性等」 ・ 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 (知識及び技能) ・ 指導事項 「知識及び技能] 「思考力・判断力・表現力」 ・ 教材 (思考力・判断力・表現力) ・ 教材 「思考力・判断力・表現力」 「学びに向かう力、人間性等」 ・ 一人 1 台端末の活用(場面) 「学びに向かう力、人間性等」 ・ 一人 1 台端末の活用(場面) 「学びに向かう力、人間性等」			l	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】	
田瀬及び技能] ・指導事項							3
【思考カ、判断カ、表現カ】 ・教材 【思考カ・判断カ・表現カ】 【学びに向かうカ、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かうカ、人間性等】 単 元 12 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考カ、判断カ、表現カ】 ・教材 【思考カ・判断カ・表現カ】 【でびに向かうカ、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かうカ、人間性等】	_	7		次の観点別評価規準に従い評価する。	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	単 元 11	学
【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 単元 12 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】			l	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】	期
【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】 単 元 12 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】							
単 元 12 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】			l	【思考力・判断力・表現力】	・教材	【思考力、判断力、表現力】	
単 元 12 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】							
単 元 12 指導項目に対し、次の教材等を活用する。 次の観点別評価規準に従い評価する。 【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】			l	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】	
【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】				Li o teliato NNV Mietre da	У(- П >ш/1×4>/П/11 (-3)ш/	Li o tekan Nav Mikitai	
【知識及び技能】 ・指導事項 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】	+	\dashv	\Box		 指導項目に対し、次の数材等を活用する。	単 元 12	
【思考力、判断力、表現力】 ・教材 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】							
【学びに向かう力、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かう力、人間性等】							
【学びに向かうカ、人間性等】 ・一人 1 台端末の活用(場面) 【学びに向かうカ、人間性等】				【思考力・判断力・表現力】	 ・数材	【思考力、判断力、表現力】	
				Reserved to the second	2017	200 3751 1381751 329073	
				【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】	
				Section 2000 Nicolar Va		2 STORY OF STORY OF STORY	
						定期考査(学年末考査)/返却と解説	